



富士見だより

HPのQRコード



羽村市立富士見小学校

校長 市川 晃司

令和7年9月30日 第6号

TEL: 042 (554) 6449

FAX: 042 (578) 1522

ようこそ、「白ウサギさん」

今年度の2学期は月曜日始まりでした。教職員には「お帰りなさい」の気持ちで温かく迎えること、5日間連続の登校になるので「緩やかに」「滑らかに」スタートするようにお願いしました。児童は、久しぶりに出会った友達や教職員とうれしそうに関わり、各学級では夏休みに頑張ったことを発表する様子が見られました。また、1学期や夏休みの生活を踏まえ、2学期の目標を立てていました。

夏季休業日前の7月末、今年度から校内研究の講師をお願いしている清水弘美先生が園長を務める「八王子学園 なかよし幼稚園」でウサギが6匹産まれ、白ウサギを1匹譲っていただきました。本校には「タピオカ」と名付けられた灰色のウサギが1匹います。夏場は大変暑いので、昨年度から西昇降口に臨時のウサギ小屋を段ボールで作り、飼育委員会の児童が中心となって世話をしています。9月1日の始業式では、私から白ウサギの紹介を行い、名前の付け方については、飼育委員会に考えてもらいたいことを伝えました。暑さが和らいだ10月以降は、校庭西側の小屋に移動するので、学校にお越しの際はぜひ御覧ください。

本校では、児童に生命尊重の気持ちを醸成するために、教科・領域等を通して、動植物に関する様々な教育活動を展開しています。例えば、1・2年生は生活科の学習でアサガオやミニトマトを育てます。植物を育てることにより、それらは生命をもっていることや成長していることに気づき、生き物への親しみをもち、大切にしようとする態度を育成することを目指します。教室によっては、「カメ」や「メダカ」等が飼育されています。学級担任が季節の花を飾っている学級もあります。

9月上旬、3年生の教室に行くと「校長先生、ヤモリを見付けました!」とたくさんの児童が集まり、小さなヤモリが入った虫かごをうれしそうに見せてくれました。9月26日(金)・27日(土)には、5年生がハケ岳移動教室を実施しました。二日目には羊のえさやりや乗馬の体験活動を行いました。それらの活動を通して、生命尊重の大切さや動物からの恵みをいただきながら生きている人間の営みについて学ぶことができました。

今後も、児童の安全や健康に配慮しながら、動植物に触れ合う機会を設けてまいります。

9月29日(月)からは10月18日(土)に開催する運動会の特別時間割が始まりました。まだまだ暑い日がありそうです。熱中症に気を付けて運動会の練習に取り組んでまいります。御家庭においては、児童の体調管理に御協力いただきますようお願いいたします。当日の御来場を心からお待ちしております。



左側が白ウサギの「ミルク」
右側が灰色ウサギの「タピオカ」

～ 新たな教職員の紹介 ～

【 学習サポーター 町井 輝枝 】算数を主に、国語・理科・社会に関わる児童の学習支援を行います。

はじめまして。9月から学習サポーターになりました 町井 輝枝 です。主に3～6年生の算数の勉強のお手伝いをしていきます。子供たちの「分かった」「できた」「楽しい」がたくさん増えていくようサポートしていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。